

総合的な学習 の 時 間 全 学 年	テ ー マ	<b>宿戸の漁業復興の一翼を担おう！</b> ～キャリア教育を通じて～
<p><b>【題 材】</b> 生き方講演会</p> <p><b>【ね ら い】</b> 洋野町の漁業関係者の講演を通じて、漁業復興にかける思いや願いを理解し、自分たちも復興の一翼を担っていこうとする態度を育てるとともに、望ましい職業観、勤労観を育てる。</p> <p><b>【指導の構想】</b> 社団法人岩手県栽培漁業協会 種市事業所 所長 箱石和廣 氏を講師にお招ききして、「栽培漁業とウニ種苗生産について」と題して講演をしていただく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東日本大震災津波により施設が壊滅的な被害を受けたが、ウニの産卵期の9月までに仮復旧を終え、種苗生産が再開できるようになるまでの復興にかける思いと今後の目標を話していただく。</li> <li>・ 職業として種苗生産に関わるための生き方について話していただく。</li> </ul> <p>生徒には、復興にかける思いを知り、自分たちもその一躍を担おうとする気持ちを持たせる。ウニの種苗生産の話から将来の生き方（職業観や勤労観）について考えさせる。</p> <p><b>【期日・時間】</b> 平成24年7月18日（水） 14時35分から15時25分 全校生徒</p> <p><b>【授業の展開】</b></p>		
目 標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分たちも復興の一翼を担う気持ちを持たせる。</li> <li>・自分の将来の生き方について一人ひとりに考えさせる。</li> </ul>	
導 入	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 今日の授業の流れをつかませる。             <ul style="list-style-type: none"> <li>・箱石所長を紹介する。</li> <li>・種市事業所の概要と今日の流れを説明する。</li> </ul> </li> </ol>	
展 開	<ol style="list-style-type: none"> <li>② 種苗とは？栽培漁業とは？             <ul style="list-style-type: none"> <li>・種苗と栽培漁業のことから「つくり育てる漁業」について説明する。</li> </ul> </li> <li>③ ウニの種苗生産（栽培漁業）について             <ul style="list-style-type: none"> <li>・飼育→採苗→剥離餞別→出荷までを説明する。</li> </ul> </li> <li>④ 復旧・復興へ             <ul style="list-style-type: none"> <li>・壊滅的な被害を受けた施設の映像を見せる。</li> <li>・何が何でも再開するという目標を話す。</li> <li>・仮復旧できたときの思いを話す。</li> </ul> </li> <li>⑤ 今後の目標             <ul style="list-style-type: none"> <li>・漁業者の期待に応えるためにどうしようとしているか決意を話す。</li> </ul> </li> <li>⑥ 種苗生産に関わるためには？             <ul style="list-style-type: none"> <li>・この職業に就くためにはどうしたらよいか説明する。</li> </ul> </li> </ol>	
終 末	<ol style="list-style-type: none"> <li>⑦ 自分の考えをまとめさせる。             <ul style="list-style-type: none"> <li>・仮復旧までの大変さを感じ取り、感想をまとめる。</li> <li>・職業や働くことについてまとめる。</li> </ul> </li> </ol>	
評 価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・復興を担う気持ちを持つことができたか。</li> <li>・自分の生き方について考えることができたか。</li> </ul>	

## 【講演会の様子】



＜復旧までの様子＞



＜栽培漁業の説明＞



＜生徒代表のお礼＞

※ 東日本大震災津波からの復旧、復興に懸ける栽培漁業関係者である箱石所長の熱い願いが込められた講演を聞くことができた。また、岩手県内にあった栽培施設の中で唯一復旧できたことで、漁業復興のためには種市事業所がなくてはならない存在であることを感じさせられた講演であった。

## 【生徒の感想】

### 3年男子生徒の感想

今日の講演を聞いて「つくり育てる漁業」は、明治時代から行われていたことを初めて知り、いろいろ歴史があるんだなあと思いました。また、洋野町の漁業も自分が思っていた以上の被害を受けていたんだなあと思いました。そんな状況の中で種苗の目標を持って「9月までにウニの栽培を再開させる」ことができてすごいと思いました。これから僕も、目標を持って将来に向けて頑張りたいと思います。

### 2年女子生徒の感想

箱石さんの話を聞き、復興のために、皆があきらめないで1日でも早く再開させられるように頑張り、その結果県内の種苗漁業施設の中で一番早く再開することができたということがとても心に残った。また、あきらめずに頑張れるということはすごいことだと思った。漁業をするためには大学を卒業しなければならないことを知り、漁業は思っていたより大変な仕事なのだと思う。漁業だけでなく様々な仕事をするには、色々なことをやらなければいけないと思ったし、そのためにあきらめては何もできないと思った。

### 1年女子生徒の感想

今日、箱石さんの話を聞いて学んだことは、仕事に対する気持ちなどです。津波で壊滅的な被害を受けて、何もできなかったところから「あきらめない」強い気持ちを持って、仮復旧を間に合わせたことはすごいと思いました。また、そのように仕事に向き合って、自分の仕事をしていることはすごいと思いました。私も、そのように強い気持ちを持って、将来仕事ができるようになりたいと思いました。

## 【啓発活動】

第1回生き方講演会の概要と生徒の感想は、学校報「自主力行」第9号により、生徒を通じて全保護者に紹介した。また、各行政区の行政推進員6名のご協力により、学区内全世帯を回覧広報として公表した。

